

# データ解析 II

科目ナンバリング STS-302  
選択 2単位

井上 義和

## 1. 授業の概要(ねらい)

- ・データ解析 I の内容(変数と仮説についての考え方ができ、かつ、二変量解析の考え方とSPSS操作と記述ができること)を前提とする。
- ・この科目では、質問紙調査データを用いて、多変量解析の基本となる2つの方法(因子分析・重回帰分析)の考え方とSPSS操作と記述の仕方を習得する。
- ・多変量解析を用いたレポート作成を指導する。

## 2. 授業の到達目標

- ・因子分析と重回帰分析の考え方が理解できる。
- ・SPSSを用いて多変量解析を実行し、出力結果を適切に処理できる。
- ・自分で仮説を立てて、分析モデルを作ることができる。
- ・多変量解析を用いたレポートを作成できる。

## 3. 成績評価の方法および基準

- ・平常点(20%)
- ・小課題(30%)…3回程度
- ・期末レポート(50%)

## 4. 教科書・参考文献

教科書  
(資料を配布する)

## 5. 準備学修の内容

- ・授業で学んだ方法で実際に自分で分析する宿題(小課題)を3回程度課す。

## 6. その他履修上の注意事項

- ・ただ座って話を聴くだけの講義ではありません。自分で手を動かし、頭を使って課題に取り組むことが中心となります。データ解析の基本を身につけたい意欲的な学生を歓迎します。
- ・第2回以降の欠席回数が5回を超えた場合、期末レポートを受取しないので注意すること。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 質問紙とデータ、データ解析 I の内容の復習
- 【第3回】 平均値の比較、相関分析から因子分析へ
- 【第4回】 因子分析の基本①—考え方、用語、操作法
- 【第5回】 因子分析の基本②—結果の読み方、解釈
- 【第6回】 因子分析の応用①—因子得点、合成変数
- 【第7回】 因子分析の応用②—練習
- 【第8回】 重回帰分析の基本①—考え方、用語、操作法
- 【第9回】 重回帰分析の基本②—結果の読み方、記述
- 【第10回】 重回帰分析の応用①—重回帰モデルと説明力
- 【第11回】 重回帰分析の応用②—ファイルの分割による比較
- 【第12回】 最終課題について、レポート作成法
- 【第13回】 最終課題に取り組む、構想
- 【第14回】 最終課題に取り組む、進捗
- 【第15回】 最終課題に取り組む、提出